

【専門研修の詳細について】

専門研修の各講座は、教科及び領域等の専門的な内容を深め、実践的な指導力の向上を図ることを目的として実施します。

研修番号53～71の教科別講座は、教職5年経験者を対象として教科指導力の向上を目指す「5年経験者研修の教科別研修に指定されている講座（コース）」です（「対象者」欄に、「5年研指定」と表記）。これらの講座では、5年経験者研修対象者を優先的に受け入れます。その上で定員に余裕があれば、自由応募による受講も受け入れています。内容は、5年経験者を対象とする教科別研修であることを御承知ください。なお、教科によっては、自由応募を受け付けていない講座（コース）もありますので御注意ください。

研修番号72～85の講座は、原則として自由応募制です。

※表中の「予定人数」は、5年経験者研修対象者を含めた数です。

※各講座の受付時間は、講座開始30分前からですが、一部の講座では集合時間が指定されています。

※追加連絡、詳細については6月中旬に総合教育センターウェブページに掲載される「専門研修における追加連絡」を御覧ください。

講座名	77 コンピュータ活用講座	
ねらい	日常の教育活動において有用なコンピュータの活用及び情報教育に関するICT (Information and Communication Technology) 能力の向上を図ります。この講座では、コンピュータ実習を通して、コンピュータの教育利用ができるようになることを目指します。	
コース	プログラミング教育、ウェブページ作成入門など、8コースがあります。 なお、A1・A2、D1・D2コースは、それぞれ同一の内容で実施します。	
難易度	一般的な難易度を3段階で表しています（★が多いほど難）。	
対象者	【自由応募】幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教職員（事務職員を含む） ※一部に、対象者が指定されているコースがあります。	
コースの選択	開催日時が重複しない2コースまで希望することができます。各コースの難易度を参考にしながら、コンピュータに関する知識・経験に応じて選択してください。 ただし、 <u>一人の受講者が三つ以上のコースを希望することはできません。</u> なお、同一内容の2コースのうちいずれかを希望する際は、第1希望、第2希望も決めてください。 ※各コースの詳細は、p.43～p.46を御覧ください。	
コンピュータ活用講座に関する問い合わせ先		
・講座の申し込みに関すること	研修部 企画研修室	0561-38-9506
・研修内容、難易度等に関すること	情報教育部 情報教育研究室	0561-38-9510

■コンピュータ活用講座の申し込み方法について

日程及びコース内容を確認の上、以下の【申し込み記入例】を参考にして、「専門研修（自由応募制）希望者名簿」の「コース記号」欄に、希望するコース記号を記入してください。

■2コースを受講希望する場合

開催日時が重複しない二つのコースを希望する場合、応募状況及び実習室の収容人員に余裕があれば、「2コースとも受講可」となる場合があります。

■【申し込み記入例】平成31年度専門研修(自由応募制)希望者名簿（様式2, 3, 6）

〔記入例1〕「A1 小学校プログラミング教育」の1コースを希望する場合

研修番号	講座名	コース等記号	職名	氏名	備考
77	コンピュータ活用講座	A1	教諭	愛知 一子	

〔記入例2〕「B 中学校プログラミング教育」と「E 表計算ソフトの応用」の2コースを希望する場合

研修番号	講座名	コース等記号	職名	氏名	備考
77	コンピュータ活用講座	B	教諭	東郷 太郎	B Eの2コース希望
77	コンピュータ活用講座	E	教諭	東郷 太郎	B Eの2コース希望

〔記入例3〕「D1 タブレット端末の入門 (iPad 編)」と「D2 タブレット端末の入門 (iPad 編)」のいずれか及び「F データベースの活用」の2コースを希望する場合

研修番号	講座名	コース等記号	職名	氏名	備考
77	コンピュータ活用講座	D1	養護教諭	諸輪 花子	D1・D2のいずれか希望, D1が第2
77	コンピュータ活用講座	D2	養護教諭	諸輪 花子	D1・D2のいずれか希望, D2が第1
77	コンピュータ活用講座	F	養護教諭	諸輪 花子	D・Fの2コース希望

■使用予定ソフトの登録商標等について(eラーニング単独講座を含む)

- Scratch は MIT メディア・ラボのライフロンダリング・キンダーガルトン・グループによって開発されました。詳しくは <http://scratch.mit.edu> を御参照ください。
- ホームページ・ビルダーは (株) ジャストシステムの商標です。
- Windows, Word, Excel, PowerPoint, Access は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他, 製品名等は, 一般にメーカーの商標または登録商標です。

コンピュータ活用講座一覧表


期日	曜	コース記号・コース名	難易度	備考
7月30日	火	A 1 小学校プログラミング教育	★	※1 A 2 と同一内容
8月5日	月	A 2 小学校プログラミング教育	★	※1 A 1 と同一内容
8月8日	木	B 中学校プログラミング教育	★	※2
7月31日	水	C ウェブページ作成入門	★	※4
7月25日	木	D 1 タブレット端末の入門 (iPad 編)	★★	※3 D 2 と同一内容
7月26日	金	D 2 タブレット端末の入門 (iPad 編)	★★	※3 D 1 と同一内容
8月2日	金	E 表計算ソフトの応用	★★★★	※4
8月1日	木	F データベースの活用	★★★★	※4
会 場	総合教育センター教育情報棟2階 情報実習室			
時 間	9:30~16:30 (受付時間は、各コースとも9:00~9:30)			
備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・いずれのコースも課題なし ・作成するファイルの持ち帰りを希望される場合は、USBメモリ等の媒体を持参してください。持参する媒体については、学校で使用及び持ち出しを許可されたもので、ウイルスチェックを済ませた、何も保存されていない媒体とします。また、総合教育センターウェブページから「<u>情報端末等持ち込み使用管理票</u>」をダウンロードし、必要事項を記入して、研修当日に提出をお願いします。 			

※1：対象者は、小学校，特別支援学校（小学部）の教員です。

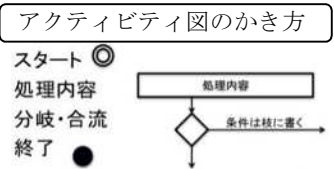

※2：対象者は、中学校，特別支援学校（中学部）の教員です。

※3：対象者は、幼稚園，小学校，中学校，高等学校，特別支援学校の教員です。


※4：対象者は、幼稚園，小学校，中学校，高等学校，特別支援学校の教職員です。

コース名	77-A1, A2 小学校プログラミング教育	難易度	★
ねらい	プログラミング教育についての理解を深め、児童のプログラミング的思考につながる論理的思考力を育てるために、各教科等の特質に応じた教材の開発や授業づくり、授業改善を目指します。		
対象者等	【自由応募】小学校の教員、特別支援学校（小学部）の教員		
コース記号	期 日 ・ 時 間	予定人数（自由応募）	
A1	7月30日（火）9:30～16:30	40人	
A2	8月5日（月）9:30～16:30	40人	
講座例		研修内容	
<p>スクラッチによるプログラミング例</p> 		<p>【講義：プログラミング教育が目指すもの】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各教科等の目標・内容を踏まえた指導の考え方 アンプラグドプログラミング <p>【講義・実習：スクラッチによるプログラミングⅠ】</p> <ul style="list-style-type: none"> 順次型プログラム 分岐（場合分け）型プログラム 繰り返し型プログラム <p>【講義・実習：スクラッチによるプログラミングⅡ】</p> <ul style="list-style-type: none"> スクラッチによるゲームの作成 スクラッチによる授業での活用方法の検討 	
使用ソフト等	Scratch		

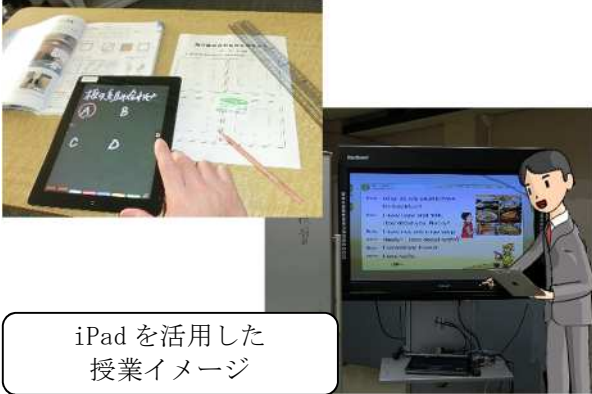
◆作成するファイルの持ち帰りを希望される場合は、USBメモリ等の媒体の持参、及び、「情報端末等持ち込み使用管理票」の提出をお願いします（p.42備考参照）。

コース名	77-B 中学校プログラミング教育	難易度	★
ねらい	プログラミング教育についての理解を深め、生徒のプログラミング的思考につながる論理的思考力を育てるために、技術科の教材開発や授業づくり、授業改善を目指します。		
対象者等	【自由応募】中学校の教員、特別支援学校（中学部）の教員		
コース記号	期 日 ・ 時 間	予定人数（自由応募）	
B	8月8日（木）9:30～16:30	40人	
講座例		研修内容	
<p>アクティビティ図のかき方</p>  <p>スクラッチによるプログラミング例</p> 		<p>【講義・実習：技術科 情報の技術で扱うプログラミング】</p> <ul style="list-style-type: none"> 双方向性のあるプログラミング ネットワークを利用したプログラミング 計測・制御を目的としたプログラミング <p>【講義・実習：スクラッチによるプログラミング】</p> <ul style="list-style-type: none"> 順次型プログラム 分岐（場合分け）型プログラム 繰り返し型プログラム <p>【講義・実習：授業での効果的な活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業で活用できる計測・制御の紹介、実習 活用方法の検討 次期学習指導要領に合致する実践検討 	
使用ソフト等	Scratch 他		


◆作成するファイルの持ち帰りを希望される場合は、USBメモリ等の媒体の持参、及び、「情報端末等持ち込み使用管理票」の提出をお願いします（p.42備考参照）。

コース名	77-C ウェブページ作成入門	難易度	★
ねらい	ウェブページ作成ソフトを利用して、ウェブページ作成の基礎を習得します。また、ウェブページを公開することの意義や留意点などを学び、効果的な情報の発信ができるようになることを目指します。		
対象者等	【自由応募】幼稚園，小学校，中学校，高等学校，特別支援学校の教職員 ＜Windowsの基本的な操作ができる者＞		
コース記号	期 日 ・ 時 間	予定人数（自由応募）	
C	7月31日（水） 9:30～16:30	20人	
講 座 例		研 修 内 容	
<p>ウェブページ作成</p>  <p>メモ帳によるタグの入力例</p> <pre> <!DOCTYPE HTML PUBLIC "-//W3C//DTD HTML 4.01 Transitional//EN" HTML> <HEAD> <META http-equiv="Content-Type" content="text/html; charset=Shift_JIS"> <META name="MSBASIC" content="304 Web@hwa Shu-n Language Builder Ver:1.0 0.5.0.0 for Windows"> <META http-equiv="Content-Style-Type" content="text/css"> <TITLE>フレーム</TITLE> </HEAD> <FRAMESET border="1" SRC="test"> <FRAME src="sokuj1.htm" name="left"> <FRAME src="anai1.htm" name="right"> </FRAMESET> </BODY> </HTML> </pre> <p>素材の利用</p> 		<p>【講義・実習：インターネットとウェブページの概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターネットとは ・HTMLの基礎知識 ・タグ入力によるウェブページの作成 <p>【講義・実習：ウェブページ作成ソフトウェアの利用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウェブページ作成ソフトの基本的な使い方 ・文字の入力と装飾 ・画像の挿入や表の作成 ・他ページへのリンク設定 <p>【講義・実習：さまざまな技法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウェブ素材の作成 ・画像ファイルのサイズ最適化 <p>【講義・実習：ウェブページの公開】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウェブサーバの仕組み ・作成データのアップロードと動作確認 <p>【講義・実習：学校のウェブページを公開することの意義と留意点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効果的な情報発信の方法とその留意点 	
使用ソフト等	ホームページ・ビルダー 他		


◆作成するファイルの持ち帰りを希望される場合は、USBメモリ等の媒体の持参、及び、「情報端末等持ち込み使用管理票」の提出をお願いします（p.42備考参照）。

コース名	77-D1, D2 タブレット端末の入門 (iPad 編)	難易度	★★
ねらい	タブレット端末 (iPad) の特徴を知り、基本的なアプリについて学びます。また、授業での効果的な活用を、実習を通して学びます。		
対象者等	【自由応募】幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教員		
コース記号	期 日 ・ 時 間	予定人数 (自由応募)	
D1	7月25日 (木) 9:30~16:30	20人	
D2	7月26日 (金) 9:30~16:30	20人	
講座例		研修内容	
 <p>iPadを活用した 授業イメージ</p>		【講義・実習：タブレット端末の特徴】 <ul style="list-style-type: none"> ・タブレット端末の種類、機能、活用例 【講義・実習：タブレット端末 (iPad) について】 <ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクタ、大型ディスプレイとの接続 ・インターネットの利用 ・カメラ機能の紹介 ・簡単な教育用アプリ体験 【講義・実習：授業での効果的な活用】 <ul style="list-style-type: none"> ・授業で活用できるアプリの紹介 ・活用方法の検討 ・アプリを用いての教材作成 ・アイデアの共有 	
使用ソフト等	Keynote, iMovie, Pages 他		

◆このコースでは、持ち帰りができるデータは提供しません。

コース名	77-E 表計算ソフトの応用	難易度	★★★
ねらい	表計算ソフトのさまざまな関数や操作を学び、校務などにおける効果的な表計算ソフトの活用ができるようになることを目指します。また、表計算ソフトのマクロ機能などによる、データ処理の自動化についても学びます。		
対象者等	【自由応募】幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教職員 ＜Excelの基本的な操作を習得しており、かつ簡単な関数が利用できる者＞		
コース記号	期 日 ・ 時 間	予定人数 (自由応募)	
E	8月2日 (金) 9:30~16:30	40人	
講座例		研修内容	
 <p>Excelの作品例</p>		【講義・実習：表計算ソフトウェアの機能】 <ul style="list-style-type: none"> ・画面構成、セル参照 【講義・実習：関数の活用】 <ul style="list-style-type: none"> ・論理関数、条件式による集計、検索／行列関数 【講義・実習：データベース機能の活用】 <ul style="list-style-type: none"> ・並べ替えとフィルター ・フィルターと自動集計 ・ピボットテーブル 【講義・実習：マクロの活用】 <ul style="list-style-type: none"> ・マクロの概要 ・マクロ機能の利用 ・VBEによる編集 	
使用ソフト等	Microsoft Excel 他		

◆作成するファイルの持ち帰りを希望される場合は、USBメモリ等の媒体の持参、及び、「情報端末等持ち込み使用管理票」の提出をお願いします (p.42備考参照)。

コース名	77-F データベースの活用	難易度	★★★
ねらい	データベースの概念と基礎的な技術を習得し、データベースソフトを利用した基本的なデータ処理について学びます。		
対象者等	【自由応募】幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教職員 ＜Excelの基本的な操作と関数が利用できる者＞		
コース記号	期 日 ・ 時 間	予定人数（自由応募）	
F	8月1日（木）9:30～16:30	40人	
講座例		研修内容	
<p>作成画面の例</p> 		<p>【講義・実習：データベースの概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・データベース ・リレーショナル型データベース <p>【講義・実習：Accessの特徴と基本操作】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Accessの特徴 ・データベースの作成 <p>【講義・実習：リレーションシップ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リレーションシップの定義 ・リレーションシップの種類 <p>【講義・実習：選択クエリ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーブルの結合，選択クエリ，抽出 <p>【講義・実習：データベースの管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バックアップ，データの交換 	
使用ソフト等	Microsoft Access 他		

◆作成するファイルの持ち帰りを希望される場合は、USBメモリ等の媒体の持参、及び、「情報端末等持ち込み使用管理票」の提出をお願いします（p.42備考参照）。